

「春を告げる木」

陶史の森のちびっ子広場のソメイヨシノも間もなく満開！いよいよ春本番です。ちょうどこの頃、遊歩道のあちこちに“春を告げる木”が艶やかな花を咲かせます。「シデコブシ」です。シデコブシの花には、白や淡いピンク、濃いピンク色などがあります。大きさは、直径6～11cmと色の似ているサクラと比べて大きめです。花びらとがく片は、合わせて12～18枚ぐらいますが、中には30枚以上のものもあります。そのヒラヒラした様子が四手（玉串やしめ縄に下げる紙）に似ていることから、「四手辛夷」と名付けられました。

シデコブシは、“生きた化石”とも呼ばれる大変貴重な植物です。世界中でも岐阜、愛知、三重の東海3県の丘陵地の湿地やその周辺にのみ自生します。もともとこの狭い地域だけにしか生息しないシデコブシですが、環境の変化で自生地が減少したり枯れたりしており、現在では準絶滅危惧種の指定を受けています。

土岐市には、世界最大のシデコブシの自生地があります。ぜひともこのまま後世に残していきたいものですね。



森	の
日	記

バードウォッチングの後はバーベキュー 2月22日(日)

バードウォッチングは、毎月第3もしくは第4日曜日の午前9時から実施しています。「日本野鳥の会」の皆さんが野鳥の居場所や名前を丁寧に教えてくれます。15～30人ほどの参加者が、陶史の森の中の池や散策路を1時間半程かけて歩き、野鳥たちの愛らしい姿や美しい鳴き声を楽しみます。希望する方には、双眼鏡や野鳥図鑑を無料で貸し出します。



バードウォッチング終了後、野鳥の会の方々は、毎回バーベキューを楽しんでいます。希望する方は、当日申し込みで参加できるそうですよ（ただし実費負担あり）。

教室のご案内

4月

ギフチョウ観察会（自由参加）

4月5日(日) 午前9時～11時30分

羽化したギフチョウを放ち、観察します。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

4月26日(日) 午前9時～11時30分

春の野鳥を観察します。

ヒツジの毛刈り（自由参加、雨天順延）

4月16日(木) 午前10時～正午

※雨天の場合は、17日(金)に行います。

7頭のヒツジの毛刈りをします。

5月

陶史の森写生会（要申込、雨天中止）

5月3日(日)・4日(月・祝) 午前9時～午後3時

対象は、保育園・幼稚園児、小学生です。作品はネイチャーセンターに展示し、入賞者には賞状・賞品があります。

※画用紙と画板は用意します。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

5月24日(日) 午前9時～11時30分

春の野鳥を観察します。

